

動物の種類	犬・ねこ・その他 ()		
年齢	性別	雄・雌	体色
特記事項(次の場合登録番号)			

No.
No.
動物台帳No.

動物の一時保管契約書

_____ 動物救援本部 (以下「甲」という。)と_____ (以下「乙」という。)とは、次のとおり動物の一時保管契約を締結する。

- 第1条 乙は _____ の発生により被災し、一時的に飼育が困難となった自らが所有する動物の一時保管を甲に委託するものとし、甲はこれを受託するものとする。
- 第2条 契約期間は、契約締結日から _____ 年 月 日までとする。
- 2 乙が次条第1項の努力を行ったにも拘わらず、引き続き甲が保管依頼せざるを得なくなったときは、乙の申し出により、甲、乙協議の上、契約満了日から1カ月を越えない範囲内で契約期間を延長することができるものとする。
- 3 契約期間の延長を行うこととなったときは、この契約満了日から1週間以内に甲と乙との間で動物の一時保管契約の一部変更契約を締結するものとする。ただし、乙がやむを得ない理由により1週間以内に契約締結ができない旨の申し出があったときは、その期間を延長することができるものとする。
- 第3条 乙は、甲に保管を委託している間に、自ら飼育ができる状態にするか、知人等に保管依頼を行うよう努めるものとする。
- 2 乙は、契約期間中に、自ら飼育できる状態になったとき又は知人等に保管依頼を行えるようになったときは、速やかにその旨を甲に連絡し、当該動物を引き取るものとする。
- 3 乙は、契約期間中に、当該動物の所有権を放棄することとなったとき、又は放棄することが予測されることとなったときは、速やかにその旨を甲に連絡し、甲に対して所有権放棄書を提出するものとする。
- 第4条 契約期間が満了後、乙は1週間以内に動物を引き取らなければならないものとする。ただし、乙がやむを得ない理由により1週間以内に引き取りができない旨の申し出があったときは、甲、乙協議の上、その期間を延長することができるものとする。
- 第5条 契約期間が満了後、乙が前条の手続きをとることなく1カ月が経過したときは、乙が動物の所有権放棄を行ったものとみなし、甲は、当該動物を新たな所有者等に譲渡できるものとする。この場合、乙は、甲が行った行為に対して異議を申し出ないものとする。
- 第6条 保管に関する経費は、甲の負担とするが、保管動物が犬の場合は、狂犬病予防法に基づく登録申請料及び狂犬病予防注射に関する手数料は、乙の負担とする。
- 第7条 甲は、自ら動物の保管を行うものとするが、保管施設の状況等により、自ら保管が困難な場合は、善意で保管を申し出た者 (以下「一時里親」という。)に動物の保管依頼を行うことができるものとする。
- 第8条 甲及び一時里親は、契約期間中、保管委託を受けた動物に関して適正な保管を行うものとするが、やむを得ない事情により、当該動物が死亡、逃亡又は負傷したとしてもその責は負わないものとし、乙は損害賠償等を求めないものとする。
- 第9条 契約締結後の動物の保管施設への搬入及び契約満了後の動物の引き取りについては、乙が行うものとする。
- 2 一時里親への動物の搬入、契約満了後の動物の引き取り等に係る細目については、甲、乙の協議により決定するものとする。

この契約の成立を証するため、本書2通を作成し、甲、乙記名押印の上、各自その1通を所持する。

平成 年 月 日

甲 動物救援本部 (委託保管人)

(印)

乙 住 所

(印)

氏 名

(印)

入所 年 月 日
取扱 A B D

No
No
台帳番号No

所有権放棄届

平成 年 月 日

動物救援本部長 様

届出者 住 所 (〒)

(印)

氏 名 (印)

下記の動物の所有権を放棄し、無条件・無償にて貴本部に譲渡いたします。

この動物の取り扱いについては、すべて貴本部にお任せし、いかなることに今後一切の要求をしないことを申し添えます。

記

犬

種類 (雑種) 名前 () 年齢 (歳・若・中・老)

毛色 (茶・白・黒・薄茶・斑・ベージュ)

性別 (♂・♀・手術済・未手術)

特記事項 ()

猫

種類 (日本猫) 名前 () 年齢 (歳・若・中・老)

毛色 (トラ・キジ・ゾウキン・クロ・シロ・三毛)

性別 (♂・♀・手術済・未手術)

特記事項 ()

その他

種類 () 性別 (♂・♀・不明)

()種ワクチン接種 (未接種 接種 [月 日]) 不妊手術 (月 日) (未実施)

フィラリア (未処置 投薬日 [月 日])

狂犬病予防注射実施日 (月 日) 狂犬病予防法登録番号 ()

入所 年 月 日

取扱 A B D

台帳番号 _____

誓約書(里親)

物救援本部

動物救護センター 御中

平成 年 月 日

住所 _____ TEL _____

氏名 _____ 印

私は、下記の動物を 動物救援本部 より譲り受け、家族の一員として迎え、飼育方法や不妊手術等に関して担当者の指示に従い、生涯永く飼育することを約束します。

しかし、やむをえず飼育が困難な場合は、貴センターまたは担当者に返還します。

また、貴センター又は担当者が返還を要求したときは速やかに返還すると共に、一切の経費の請求はいたしません。

記

犬 種類(雑種) 名前() 年齢(歳・若・中・老)
毛色(茶・白・黒・薄茶・斑・ベージュ)
性別(♂・♀・手術済・未手術)
特記事項()

猫 種類(日本猫) 名前() 年齢(歳・若・中・老)
毛色(トラ・キジ・ゾウキン・クロ・シロ・三毛)
性別(♂・♀・手術済・未手術)
特記事項()

その他 種類() 性別(♂・♀・不明)

※1) 放し飼いをしない。2) 月に不妊手術を受ける。3) 月中に狂犬病予防注射と登録を受ける。

() 種ワクチン接種(未接種 接種(月 日)) 不妊手術(月 日)

フィラリア(未処置 投薬日(月 日))

※ 狂犬病予防注射済証の写しを下記まで郵送してください。

狂犬病予防注射実施日(月 日) 狂犬病予防法登録番号()

登録料¥ _____ 注射料¥ _____